

第 59 回理事会議事録

1. 日 時：2019 年 12 月 20 日（金）午後 18 時 30 分～20 時 30 分
2. 場 所：東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル B1F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者：【理事 11 名】 鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、久保公人、
ロバート・ゲラー、齋藤陽子、寺本直志、橋本公二、
古川京司、山田和彦、吉田正
【監事 1 名】 成田秀則
【事務局 4 名】 高野英樹事務局長、大政哲人国際交流事業部長、
仲村篤志競技会事業部長、清水映樹参与
(理事現在数：12 名、定足数 7 名、本人出席 11 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 58 回理事会議事録の承認について
議事録案を承認した。

第 2 号議案 2020 年度予算案について

鳩山会長代行より、12 月 11 日に開催した業務執行会議兼企画委員会で検討を行った 2020 年度予算案について以下の説明があった。

2020 年度は横浜ブリッジフェスティバルの開催年度にあたるため、非開催年度である 2019 年度と合計した 2 年間での収支均衡予算を目指している。横浜ブリッジフェスティバルの開催のための費用が約 1,230 万円であるため、2020 年度予算案の 6,149,900 円の赤字は 2 年間での収支均衡が可能な範囲にあると考えられる。

横浜ブリッジフェスティバルは、日程短縮の効果もあり 2018 年度と比較して約 140 万円の収支改善が見られた。主催競技会収入、公認料収入、および商品販売収入は 2019 年度の実績を織り込んだものとした。国際交流事業では、2020WBG および第 18 回世界ユースチーム選手権の開催地がどちらもイタリアに決まったため、11 月作成時の予算案よりも費用が約 300 万円増加した。人件費については 2 月開催予定の人事委員会の結論を反映させていく。管理費については事務所移転の影響もあり若干の減少が見込まれる。第 18 回世界ユースチーム選手権に U31 およびガールズの部門が追加されたことに関しては、現在は費用を含めていない。

2020 年度予算案については検討の結果、問題はないものとし、1 月の理事会で引き続き検討を行うこととした。

第3号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

吉田企画委員長より11月13日開催の企画委員会について報告があった。
2019年8月のユースの国際競技会で電子機器が使用された。
記録保管制度の活用状況およびACBLのPLAYER MEMOの活用状況を確認した。

吉田企画委員長よりディレクタ報酬細則の改正案が報告された。

2. センター協議委員会

山田センター協議委員長より11月19日開催のセンター協議委員会および12月11日開催のセンター協議検討会について報告があった。

センター協議委員に仲村篤志競技会事業部長を任命した。それに伴い清水映樹参与は同委員から外れる。

海外在住のプレイヤーおよび海外でのマスターポイントを所有する方が日本の競技会に参加するときの注意点について確認した。

2020年度冬季リーグからの導入を目指してIMPリーグの活性化策を検討した。フライト分けのシード制限の一部変更ができる裁量を各センターに与える、スイス方式を認める、ハンディキャップを積極的に活用し採用できるフライトを増やすといった案が出された。IMPリーグを開催しているセンター、クラブの意見をメールで募集し、上記3案を含めて検討していくこととした。

3. 代表選抜委員会

橋本代表選抜委員長より2020WBG代表選抜試合のエントリー状況および試合結果が報告された。ウィメンチームおよびシニアチームの代表の承認およびミックス3チームの代表選抜試合への招待を承認した。

2020WBG

ウィメン代表

後閑優里菜、島崎彩子、高崎恵、立花和子、原澤沙依、三宅淳代

シニア代表

井野正行、今倉正史、大政哲人、ロバート・ゲラー、前田尚志、山田和彦
ミックス代表選抜試合招待

勝部俊宏、勝部雅子、古田一雄、大手瑠利、宮国健次、宮国亜矢子

上田哲也、上田真理子、野田裕之、野田祐子、早坂雅之、下保俊子

伊藤幸司、阪口みどり、田中治輝、上野山麻紀、平田隆彦、長井曜子

橋本代表選抜委員長より2020WBGウィメンチームから要望書が提出された旨報告された。

橋本代表選抜委員長より代表選手およびNPCの国際大会の参加義務の期

間、代表チームのコーチ任命、および代表助成規則の見直しの検討状況が報告された。

4. 競技委員会

寺本競技委員長より 11 月 6 日（水）開催の競技委員会について報告があった。

5. 普及事業部

齋藤普及事業担当理事より 12 月 1 日に行われたアフタヌーンティーとブリッジ体験教室のコラボレーション企画である **BritishAfternoonTeawith Bridge** に協力・後援をした旨報告された。

齋藤普及事業担当理事より 2020 年 7 月にイタリアのサルソマッジョーレ・テルメで開催される第 18 回世界ユースチーム選手権に U31 とガールズの部門が新設され参加希望者を募っている旨報告された。

6. 競技会事業部

ゲラー競技会事業担当理事より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

7. 国際交流事業部

吉田国際交流事業担当理事より 2021 年 2 月に開催予定の横浜ブリッジフェスティバルの状況が報告された。

8. 法人・管理部

寺本法人・管理担当理事より 11 月末時点の予算決算対照表、比較財務諸表、月次収支実績およびクラブ勘定の残高について報告があった。

寺本法人・管理部担当理事より 2019 年 6 月にスポーツ庁が定めたスポーツ団体ガバナンスコード（中央競技団体向け）および 2020 年度から実施予定の同コード適合性審査について報告があった。寺本法人・管理部担当理事より 2019 年 12 月に大阪ブリッジセンターで開催される細田杯の会場にてブリッジの知名度向上および普及活動に貢献のあった中尾共栄氏を表彰する旨報告があった。

第 4 号議案 その他の議案

1. 次回理事会開催について

次回理事会は 2020 年 1 月 24 日（金）午後 6 時 30 分に開催する。

当日配布資料：第 3 号議案「PLAYER MEMO」「記録保管制度の活用状況」

「2020WBG 日本代表について」「ウィメン代表ノンプレイングキャプテンに関するお願い」

「競技会事業部報告」

「スポーツ団体ガバナンスコード」

2019年12月20日

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第59回理事会

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 成田 秀則